



学校での出来事、どのように聞いていますか

今週は、通常通りの日課になり、また気温が高い日が続いたこともあり、少々子供たちに疲れも見え始めたように感じました。長い休業中からの生活リズムの変換は、なかなか思うように進まないかもしれませんが、徐々に心身ともに通常の学校生活を取り戻していけるように、学校と家庭で協力していきたいと思えます。

さて、親にとって学校での子供たちの生活の様子は気になるものです。ついつい「学校は楽しかった？」と聞いてしまいます。しかし、この聞き方はよくありません。「えっ?」「どう聞けばいいの?」そう思われる方も多いと思えます。ご家庭で、子供たちに学校の様子を問いかけるときのヒントになるお話を紹介します



子供へ「学校、楽しかった?」と質問するのはよくありません。具体性に欠け、子供にとって難しい質問になっています。それよりは、「今日は、誰と遊んだの?」の方が、数段分かりやすい質問になります。誰と、どんな遊びをしたかが分かれば、楽しかっただろうと想像が付きまします。(～中略～)

「勉強どうだった?」もよい質問ではありません。それよりは「国語で勉強したところを聞かせて」とか、「お母さんに算数の問題を出してちょうだい」の方が、もっと楽しい会話になるはずで

実は、これが最も大事なことなのです。親がどんな話題に関心を示すかで、子供は話題を選ぶようになります。楽しい話題を選ぶ親の子は、学校で起こった楽しい出来事をいっぱい記憶し、瞳を輝かせて話します。「楽しいことを記憶して話す」という行為は、その子に「プラス思考」という素晴らしい力を育てます。反対に、注意されたこと、友達とけんかしてしまったことの話の時だけ、いつもより真剣に聞くような親だと、子供は、自分の受けた被害の部分だけを話すようになります。親の愛が自分に注がれるのはどんな時かをしっかり学習しているのです。そして、多くの楽しいことがあったのにもかかわらず、親が関心を寄せることばかりを話すようになってしまいます。この繰り返しは、よりよい成長にはつながりません。

*野口晃男「子育てのヒント 校長室の窓から」

交通安全教室を実施しました

6月1日(月)に、交通安全教室を実施しました。当日は、入善警察署より2名の署員の方が来校されました。体育館での開会式の後、1・2年生は学校周辺道路の横断歩道の渡り方などの現地指導を受けました。例年5月3～6年生は自転車の乗り方を学習していますが、今年度は密を避けるためDVDでの学習をしました。1、2年生は、実際に道路に出ると緊張した様子でしたが、とても真剣に取り組んでいました。例年の統計をみると、4月から7月にかけて特に1年生・2年生の交通事故が増加する傾向にあるそうです。時間帯では午後の2時から午後の6時に多発しています。事故の原因は「飛び出し」が最も多く、事故全体の約6割を占めています。学校生活にも慣れ、友達との交流も増えて活動範囲が広がり、自転車に乗ることも多くなります。ご家庭でも交通安全に対する意識を高めていただきますよう、お願いいたします。



お知らせとお願い

◆◆PTA 行事について◆◆

先日の PTA 執行部会にて、新型コロナウイルス感染症の拡大防止につき、今年度予定していた以下の行事を中止といたしました。

8月 2日(日)資源回収

10月17日(土)遊休品即売会

なお、1学期の環境整備活動につきましては、児童は参加せず、職員と保護者の皆様、地域のボランティアの皆様とさせていただく予定です。7月4日(土)を予定しております。ご協力をよろしくお願い申し上げます。詳細につきましては、後日ご連絡します。

◆◆当面の学校行事等について◆◆

- ・1学期終業式 7月31日(金) ※給食最終日、開始日については未定です。
- ・2学期始業式 8月24日(月)
- ・運動会 9月12日(土)午前中の開催、親子競技なし、児童は5限目までとし14日(月)を予定通り一日振替休業とする。
- ・5・6年宿泊学習 9月30日(水)~10月1日(木)国立立山青少年自然の家
- ・1年生給食試食会・ふれあい活動
9月30日(水) ※状況を見て実施予定

通常日課スタート! ~ちょっといい話~

それぞれの学年の様子を見て回って見ていると、いろいろな風景に出会います。朝の会では、先生が昨日の子供たちのいいところを褒めている教室があります。「トイレのスリッパをきれいに並べていて感心した」「しっかり挨拶をしていて立派だった」などです。先日、給食の配膳中にこぼれてしまったおかずを、担任が始末していると、子供が「大丈夫?」と声を掛けているところに立ち会いました。また、給食のお椀が足りなくて、進んで給食室へもらいに行ってくれた子供もいました。互いによさを認め合ったり、助け合ったりする姿が見られることは嬉しいことです。学校再開の意味を感じた一週間でした。



2年生の畑のズッキーニがもうすぐ収穫できそうです!

5月の臨時休業中に植えた野菜たちもぐんぐん成長しています。

草取りや支柱立て。子供たちは頑張って世話をしました。



2年生の畑を応援してくださっている池原さんから、そらまめをいただきました。あまりの大きさにみんなびっくり!